

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索



大地連携ワークショップ夏 in びらとり研修会が開催されました



【日高北部森林管理署】

アイヌ政策推進交付金事業の一環で、平取町アイヌ文化振興公社は、令和4年8月22日から26日まで、全国の大学・大学院から学生23名を招き、平取町にてアイヌ文化を学ぶワークショップを開催しました。この中で、アベツ国有林をフィールドとしてアイヌ文化ガイドの研修が行われました。

アベツ国有林では、森林管理署と役場、アイヌ協会が協力してオヒョウなどの広葉樹をエゾシカの食害から守るため防鹿柵で囲い育てる取り組みを行っています。

学生達は、本物の民族衣装をまとった公社職員たちが執り行う「カムイノミ」（祈り・安全祈願）に参加したり、有用植物の説明を受けたりしました。また、弓矢を使った伝統的な狩猟体験では、威力を大幅に軽減した弓矢で的を狙い、弓道経験者もいたようで、的にヒットするたび歓声が上がっていました。

「森林の市」3年ぶりに開催される



【上川中部森林管理署】

令和4年7月30日（土曜日）、旭川林業会館構内において、旭川地方木材協会主催による「森林の市」が3年ぶりに開催されました。

当署も共催団体になっており、職員6名が参加しました。当日は、天候に恵まれ、最高気温32℃を記録する中、多くの市民が催し等を楽しみ、いろいろなブースで木にふれ合っていました。

当署が担当した「親子とんかち広場（木工品製作）」には予定の40組を超える申し込みがあり、「設計図を持ち込み作成する常連」や「何を作ってもよいか悩む親子」「子供以上に真剣な親御さん」などが汗をかきながら一生懸命製作していました。旭川市のブースではバイオマスのアンケート調査や「手すきはがき作成体験」、「木製コースターづくり」、「林業コスプレ体験」、「樹木苗・しいたけ原木販売」、「高性能の林業機械のデモンストラーション」などが行われるとともに局職員が作成した「旭川絵巻」、「北の森漫画」のパネル展示も行われていました。

後志森林管理署 施工現場見学会（治山事業）の開催



【後志森林管理署】

令和4年8月23日（火曜日）、後志森林管理署神恵内地区で実行中の珊内地区（1017林班）治山工事現場において、治山・林道技術者の技能向上と若手職員の人材育成を目的に施工現場見学会を開催しました。

当工事では道局管内の治山工事では実績の少ない遠隔臨場システムを試行しており、今回、受注者である株式会社松本組で使用している遠隔臨場システムのリース元、北海産業のご協力により、局、近隣署および当署の職員合わせて44名がグループに分かれてシステムを体験しました。「思ったよりも簡単」、「条件が合えば使ってみたい」との意見もあがり、システムの理解が深まりました。

その後、工事現場へ移動し、落石防護柵工の施工の様子を見学しました。

「わくわく夏休み子ども体験デー」を開催しました



【北海道森林管理局】

令和4年8月5日（金曜日）に、北海道農政事務所、北海道開発局、北海道森林管理局が主催、植物防疫所、動物検疫所が共催して「わくわく夏休み子ども体験デー」を開催し、各機関がそれぞれの特色を生かした体験ブースを出展しました。このイベントは、北海道の基幹産業である農林水産業に関する体験を通して、親子のふれあいを深め、子どもたちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、農林水産関係の施策に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

北海道森林管理局は「木のコースターづくり」、「木の卵ストラップづくり」、「もくねんさん（おがくす粘土細工）」、「えこはしくんづくり」のブースを設け、「北の森カルタ&リーフアート」の展示も行いました。3年ぶりの開催でしたが、開始から終了まで時間いっぱい遊んで、体験してもらい大盛況でした。

来庁される皆様へ
(改修工事のお知らせ)

北海道森林管理局では左記の期間、庁舎の屋根及び外壁の改修工事を実施します。

工事期間中は、駐車場の一部が使用できなくなることから来庁される際は、公共交通機関をご利用ください。

工事期間(予定)

令和4年8月27日(土曜日)
～令和4年11月26日(土曜日)

登山等に関する 通行規制等について

登山道に通じる主な林道についての状況は、大雨等で変更があった場合は、随時更新していきますので、登山に行く前にご確認ください。



エゾシカ森林被害マップ(令和3年度版)を公開しました

国有林・民有林・試験研究機関のエゾシカ担当部署で構成する「エゾシカ森林被害対策連絡会」の取組の一つとして、国有林と民有林それぞれの森林被害(人工林)の状況を一元化し見える化した、令和3年度(令和4年度作成)「エゾシカ森林被害マップ」を作成しました。

○被害マップの内容

エゾシカ森林被害マップ(以下、被害マップ)は、国有林、民有林(道有林含む)で、令和3年度に実施したエゾシカによる森林被害調査結果のうち、人工林の本数被害率について図示したものです。

被害マップは、被害の発生状況が一目でわかるよう3段階に色分けして表示しており、各地域における防除対策やエゾシカの捕獲対策のためのツールとして活用できます。

詳しくは各HPをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hozen/sika/sika.html>

令和4年度 銃猟入林について
(9月1日から受付を開始しています。)

ア、銃猟入林の規制について

銃猟立入禁止区域と猟区、それ以外の区域を色分けし、銃猟立入禁止区域は、昨年同様、平日・土日祝・年末年始のいずれも銃猟を禁止します。

イ、全道一括銃猟

入林手続きについて

全道一括銃猟入林合同説明会については、今年度も開催しないこととします。

全道一括銃猟入林手続きによる銃猟入林証等の発行は、狩猟者登録番号の確認後とします。受付期限はありません。

ウ、森林管理(支)署による

入林届を提出

全道一括の入林手続きを行わない方、わな猟の場合は、各森林管理(支)署への入林届の提出が必要です。

エ、道有林への入林について

北海道 水産林務部 森林環境局 道有林課または(総合)振興局森林室への入林手続きが必要です。

詳しくは各HPをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/nyurin/181204.html>

広報 「北の森林 国有林」9月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537 札幌市中央区宮の森
3条7丁目70

I P 電話 050-3160-6300

電 話 011-622-5213

F A X 011-622-5194

<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

今月の木 「アカエゾマツ」

長さ5～8cmの円柱形で下に垂れ、
9月に成熟します。
まつぼっくりはエゾマツより細いです。

アカエゾマツのまつぼっくり
のイラストを表紙の月数字に載せました。

今月の表紙